

平成 23 年度 事業報告書

平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

目次

I. 法人の概況	2～4
II. 事業の状況	
☐ 1. 市民活動支援事業	5～9
☐ 2. 地域協働	9
☐ 3. 情報事業	10～13
☐ 4. 諸団体との協働事業	13
☐ 5. 文化・スポーツ事業	14
☐ 6. まちづくりセンター事業	15～18
☐ 7. なごみの郷事業	18
☐ 8. 長寿の郷ロクハ荘事業	19
☐ 9. ロクハ公園・自然ふれあい事業	20
☐ 10. 児童公園等事業	21
☐ 11. アミカホール事業	22～24
☐ 12. 市民公益寄付金制度の設立	24

☒ 1. 道の駅草津駐車場管理事業	25
☒ 2. 野村月極駐車場	25
☒ 3. まちづくりセンターの一般貸館	25
☒ 4. プール等の運営管理	26
☒ 5. 児童公園等維持管理業務	26
☒ 6. 食堂・売店・自動販売機設置等	26
☒ 7. 温浴施設およびカラオケルームの維持管理業務	27
☒ 8. スポーツ施設の管理運営	27
☒ 9. 普通財産の有効利用	27
☒ 10. 広告募集	28
III. 重要な契約に関する事項	29

注記 この事業報告書は「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」第21条第2項四および同施行規則第28条第2項に基づき、行政庁へ提出するとともに備置き及び閲覧に供する必要があることから、公益認定申請書に準じて作成しております。このため当該年度事業計画書および中間期事業報告書と事業名および記載順序等に若干の変更があります。

本文表記中☐は、当該事業の所管課（施設）

I. 法人の概況

1 設立年月日

昭和 59 年 5 月 1 日 設立許可、昭和 59 年 5 月 22 日 設立登記
平成 23 年 4 月 1 日 財団法人草津市コミュニティ事業団から公益財団法人へ
移行登記。

2 定款に定める目的

コミュニティの健全な発展と協働のまちづくりに関する各種事業を展開すること
により、豊かで希望に満ちた市民社会の創造に寄与する。

3 定款に定める事業内容

- (1) コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業
- (2) 高齢者福祉及び多世代交流に関する事業
- (3) 環境及び公園緑地等に関する事業
- (4) 社会教育及び文化・スポーツに関する事業
- (5) 公共施設の管理運営及び関連事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

これらの事業は草津市及び周辺地域において行うものとする。

4 行政庁に関する事項

滋賀県知事

5 主たる事務所

滋賀県草津市西大路町 9 番 6 号 草津市立まちづくりセンター 2 階

6 役員等に関する事項

6-(1) 役員名簿

平成 24 年 3 月 31 日現在・順不同

評議員	橋川 渉	非常勤	草津市長
評議員	清水 正樹	非常勤	草津市議会議長
評議員	恩地 美和	非常勤	NPO 代表
評議員	川瀬 善行	非常勤	草津市自治連合会 代表
評議員	小沢 道紀	非常勤	立命館大学准教授
理事長	田鹿 俊弘	常勤	専任
常務理事	筒井 光雄	常勤	専任
理事	山元 宏和	非常勤	草津市まちづくり協働部長
理事	松村 幸子	非常勤	草津市自治連合会 代表
理事	清水 和廣	非常勤	草津市社会福祉協議会 会長
理事	宮下 千代美	非常勤	NPO 法人 理事
理事	山口 洋典	非常勤	立命館大学准教授
監事	谷 正登	非常勤	税理士
監事	堀 裕子	非常勤	行政書士

6-(2) 異動状況

6月29日	理事	退任	末下 信哉
6月29日	理事	就任	清水 和廣
9月30日	評議員	退任	中島 一廣
10月11日	評議員	就任	清水 正樹

7 評議員会・理事会等開催状況

- (1) 4月1日(金) 第1回評議員会 (草津市役所4階行政委員会室)
- 議第1号 理事の選任について
 - 議第2号 報酬等の支給基準について
- (2) 4月1日(金) 第1回理事会 (草津市立まちづくりセンター202号室)
- 議第1号 平成23年度事業計画案
 - 議第2号 平成23年度予算案
 - 議第3号 役員の選定について

- (3) 6月1日(水) 決算監査 (草津市立まちづくりセンター 202号室)
- (4) 6月13日(月) 第2回理事会 (草津市立まちづくりセンター 202号室)
- 議第4号 平成22年度事業報告
- 議第5号 平成22年度決算報告
- 議第6号 平成23年度第1次補正予算案
- (5) 6月29日(水) 第2回評議員会 (草津市立まちづくりセンター 202号室)
- 議第3号 貸借対照表、正味財産増減計画書及び財産目録の承認について
- 議第4号 評議員並びに理事及び監事に対する報酬等の支給の基準の改正について
- 議第5号 理事退任に伴う新理事の選任について
- (6) 11月16日(水) 中間監査 (草津市立まちづくりセンター 205号室)
- (7) 3月7日(水) 第3回理事会 (草津市立まちづくりセンター 202号室)
- 議第7号 平成23年度第2次補正予算案
- 議第8号 平成24年度事業計画案
- 議第9号 平成24年度予算案

8 職員に関する事項

平成24年3月31日現在

所属	理事長	市派遣職員	一般職員	契約常勤職員	契約非常勤職員	アルバイト	計(人)
企画総務課	1	1	4	5			11
まちづくりセンター			3	6	4		13
なごみの郷				4	4		8
長寿の郷ロクハ荘			1	5	1	6	13
草津市公園事務所			1	6	1	2	10
草津アマカホール				5		1	6
合同会社出向			1	6	1		8
計(人)	1	1	10	37	11	9	69

Ⅱ. 事業の状況

【公益目的事業】

1. 市民活動支援事業

市民による自主的なまちづくり活動を支援することを目的として、以下の事業を行いました。

1-(1) ひとまちキラリまちづくり活動助成事業

まちセン

市民による自主的で公益的なまちづくり活動を実現し、創意工夫あふれる魅力的なまちづくりを推進するため、「ひとまちキラリまちづくり活動助成事業」を実施しました。

① 新規提案募集と採択 提案数 11件 採択数 3団体



- ・ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト
(ふるさと「矢倉」風景の記憶を聞き取り、絵にする活動)
- ・草の根劇場 劇団「かいつぶり」 (小児病棟を朗読芝居で巡回)
- ・玉川学区子育て応援団ネットワーク
(ママの笑顔で子は育つ ～子育て応援ネットワークによる
ママのためのリフレッシュ事業～)

② 2年目継続助成団体 継続採択数 5団体

- ・西一まちづくりボランティアグループ『オアシス』
(「夜回り活動と配食サービス活動」)
- ・s y m p a t h y (シンパシー)
(「子どもがほっとできる空間」「Lスペース」を作る活動
L=library、love、like)
- ・朝鮮文化を考える会 チング (ひびけ チャンゴ 淡海のさとへ)
- ・草津にじのこ会 (発達に個性があり支援が必要な子どもの親の会)
- ・天然自然社 S e i s u i
(体験学習を通して自然と環境と科学のつながりを知る)

③フォローアップ研修の実施（2回）

採択された事業を効果的に実施していくため、具体的な事業展開の手法や会計処理等の実務についての研修を実施するとともに、採択団体同士の交流機会の提供を行いました。

③情報誌「ひとキラまちキラ」の発行

採択団体の活動の様子を周知し、ネットワーク形成を促すため、冊子「ひとキラまちキラ」を作成発行し、過去の採択団体（39団体）および運営委員に配付するとともに、関連施設等に配架しました。

1-(2) 市民公益寄付金制度発足特別助成事業「まちキラ★プロジェクト100」

まちセン

変化と成長を続ける草津にふさわしい新たな魅力、草津らしさを市民自らの手で創出することを目的に、市民の自主的でユニークなプロジェクトの実現を支援する助成金事業「まちキラ★プロジェクト100」を市民公益寄付金制度発足記念特別助成として新設し、提案募集と採択事業の決定を行いました。

（事業実施は平成24年度）



- ①募集期間 12月1日（木）～2月10日（金）
- ②説明会の実施 12月10日（土） 参加 6団体
- ③提案数 13団体
- ④審査 1次審査（書類審査） 2月20日（月） 通過8団体
2次審査（公開ヒアリング） 3月5日（月） 採択1団体
- ⑤採択団体 草津ダンス道場（おどり あるき あそぶ !! 草津ダンス街道）
- ⑥助成金額 100万円

1-(3) まちづくり機器貸出事業

まちセン

添付資料 P2

町内会などの地域団体、NPOやボランティア団体などの市民活動団体、社会教育団体、福祉団体などの各種団体が地域活動やまちづくり活動の一環として実施するイベント、学習会等に必要となる各種機器の貸出を実施しました。

また平成23年度より利用者の利便性向上を図るため、土・日曜日の貸出返却を開始しました。



<まちづくり機器展示実演会>
6月4日(土) まちづくりセンター
参加 136人(昨年度103人)

1-(4) 草津コミュニティ支援センター

まちセン

<市民活動を元気にする中間支援力向上事業>

「公設民営」方式で運営している同センターにおける市民活動推進のための中間支援機能の更なる強化を図るため、同センター運営会に委託の上、次の事業を実施しました。

①「いいことないかな でんごんばん」冊子作成サポート

市民活動団体が行う事業、イベント等の情報発信を目的に、センター運営会が市との協働事業として作成している「いいことないかな でんごんばん」の発行について、資金・運営および周知でのサポートを行いました。

②コラボ活動プチ助成事業

市民活動団体が活動のフィールドや他団体とのネットワークを広げていくための小さなコラボレーション事業を促進するための助成金事業を行いました。

募集期間 9月1日(木)～20日(火)

提案数 6提案 採択 4提案

チェリーキッズ・陽だまりサロン × 桜ヶ丘保育園

子育て支援サークルはな♣はな × NALCびわこ湖南「ふあふあ」

ヒッポファミリークラブ × 新日本婦人の会 草津支部

篠笛を吹く会「草の音」 × 朝鮮文化を考える会 チング

③市民活動実務講座(パソコン編)の開催

市民活動団体が事業や団体運営で必要となる実務におけるパソコン技術の向上を図るための実務講座を、まちづくりセンターにて行う実務講座と連携しながら行いました。

6～10月 全8回 参加 のべ56人

添付資料 P3

④まちづくり交流会の実施

同センター登録団体同士の交流を促進するための交流会を実施しました。実施にあたっては、まちセン運営協議会への会議出席やまちづくりセンター登録団体のパネル展示など、センター登録団体との連携を図りながら実施しました。

座・まちづくり交流会 (会場：草津コミュニティ支援センター)
9月17日(土) 参加 23団体60名

<センター運営会による自主事業>

⑤貸館事業 -添付資料 P4-

⑥交流事業

(イベント・催し)

添付資料 P3

歌声ひろば 4～3月(8月除く) 毎月開催 のべ593人
その他 11事業 4～2月 参加 のべ357人

(サロン展示)

草木染展／ちぎり絵・絵手紙展／センター登録団体紹介／ガラスアート作品展
たんぽぽファミリー写真展／書道展／消しゴムはんこ作品展／絵画「上笠の二人」展

⑦講座事業

添付資料 P3

パソコン講座(4～3月) 全186回 のべ993人
その他 5事業 7～11月 参加 のべ60人

⑧広報事業

いいことないかな でんごんぼん

発行6回(原則、奇数月初日に発行)

HPの運営管理 <http://www.kusatsu.or.jp/center/>



<三者会議>

センターの今後の方向性、センターおよび利用する団体の活動を通じた更なる公益性を高めるため、同センター運営会、草津市、事業団による三者会議を行い、情報共有と協議を行いました。

第1回 5月10日(火) 第2回 9月30日(金)

1-(5) 集り処 縁（ゆかり）運営管理

まちセン

市民活動や地域活動、ボランティア、社会教育活動等、草津を元気にする「まちづくり活動」の活動や発表のための施設として、まちなかふれあい交流施設「集り処縁（ゆかり）」を平成23年2月にオープンし運営管理を行いました。

①施設概要 まちなかふれあい交流施設「集り処 縁（ゆかり）」



草津市草津2丁目5番15号（旧みついストア跡建物1階部分）
屋内スペース111㎡・屋外スペース42㎡
歓談スペース・多目的スペース・壁面展示スペース（延べ16m）
開館10:00～18:00（日・月休館）
開設 平成23年2月1日
冷暖房・機械警備・自動ドア・トイレ（多目的・男子）

②自主事業

添付資料 P5

<壁面展示> 「懐かしの映画&ポスター展」など 20事業

<催し・イベント> 22事業 参加 のべ735人

「歌声ひろば」「ビデオカメラでいいまちを見つけよう」など

③貸館事業 壁面展示24件／催し・イベント等 43件

利用実績 添付資料 P6

2. 地域協働

2-(1) 風景の記憶絵を活用した協働推進事業

まちセン

平成20年度から21年度にかけて渋川地区にて取り組んできた「協働のまちづくり推進モデル・風景の記憶絵作製事業」において、地域やNPOなど多様な層の協働手法により作製してきた屏風絵「渋川・風景の記憶絵」等を活用しながら、地域におけるコミュニティづくり、つながりづくりに寄与するための事業や成果物の貸出等を行いました。

①視察対応 1件 4月6日（水）鳥取県岩美町

②成果物貸出 6件 渋川小学校・京都「みずとみどりとかたらいと」イベント 他

③出張絵解き会 1件 2月15日（水）矢橋町老人クラブ

④その他 小学生向け副読本「わたしたちの草津」（教育研究所発行）に絵図掲載
渋川老人クラブ連合会50年誌に絵図掲載および寄稿

2-(2) 人と街の未来をつくるカレッジ

まちセン

地域の成り立ちやしくみといった基礎的知識の習得や多様な街の見方のトレーニングから課題に対する解決手法まで、明日の地域を創造するための系統だった人材育成と交流のための協働支援プログラム「人と街の未来をつくるカレッジ ～そろそろ、この街の話をしてしまおうじゃないか～」を同志社大学との共催により実施しました。



①実施体制

共催 同志社大学（政策学部・大学院総合政策科学研究科） 今川ゼミ
後援 草津市・草津市教育委員会
学長 今川 晃 氏（同志社大学 政策学部教授・大学院政策学部教授）

②実施状況

添付資料 P7

全12講 10～3月 参加 のべ112人
会場 まちづくりセンター

3. 情報事業

まちづくりに関する情報の提供や、まちづくり活動を行っている団体等の紹介など、以下の事業を行いました。

3-(1) 草津まちづくり情報ひろば

まちセン

地域活動や市民活動など市内における多様なまちづくり活動や資源活用を情報面からサポートするとともに蓄積した情報資源の市民による積極活用を促すため、以下の事業を実施しました。

①HP「くさつ情報ネット」のリニューアルと運営管理

地域を中心としたまちづくり情報の蓄積と活用のため、HP「くさつ情報ネット」の運営管理を行いました。また「見やすさ・利用しやすさ・親しみやすさ」向上のため、全面的なリニューアルを行うとともに、情報誌「コミュニティくさつ」での蓄積情報とリンクした新規コンテンツを立ち上げました。



また当サイトが「滋賀Web大賞2011」において優秀賞を受賞しました。

- ・くさつ情報ネット <http://www.joho932.net>
- ・アクセス数25,813件（昨年度13,441件）
- ・「滋賀Web大賞2011（教育・公共団体部門）」優秀賞
（主催：滋賀県地域情報化推進会議）

②くさつ自悠時間倶楽部の開催

四季折々の草津の魅力やあらゆる活動などを知り、草津への愛着とまちづくり活動への参加を促すため、退職世代を対象とした体験型講座「くさつ自悠時間倶楽部」をHP「くさつ情報ネット」とリンクしながら実施しました。また同講座は退職者世代を対象としたフリーマガジン「おとなの暮らし発見マガジン～自悠時間～」とのコラボレーション企画として、講座内容等を同誌に掲載しました。

第5回 「映画館で楽しむ絵本の世界&映画館の裏側こっそり見学ツアー」
5月13日（金） 11名 （ワーナー・マイカル・シネマズ草津）
話題提供：吉留和哉さん（同総支配人）

第6回 「夏のはじめに ロータス研究所長とみるきく 水生植物公園のおしごと
古代エジプト～モネ～草津をつなぐロータス（ハス・スイレン）のはなし」
7月7日（木） 16名 （市立水生植物公園みずの森）
講師：城山豊さん（ロータス研究所長）

第7回 「本屋の裏側見てみたい・映画館で楽しむ絵本の世界」
10月29日（土） 12名 （イオンモール草津）
話題提供：高橋且寛さん（喜久屋書店 草津店長）

第8回 「ありがとう」の気持ちを込めて料理のプレゼント
2月23日（木） 13名 （澁川市民センター）
講師：高岡由喜晃さん（食菜「倍」店長）

③市民活動団体情報誌「くさつ市民活動情報2011 つながりのめ」発行

掲載団体 243団体（昨年度版238団体）

発行部数 500部

アンケート調査実施期間 5月12日（木）～6月17日（金）

*市とNPO法人アイ・コラボレーションとの協働事業として市内の市民活動団体の映像記録を掲載するHP「くさのね草津」での掲載団体を、本誌より情報提供しました。また同HPでの映像記録をHP「くさつ情報ネット」内の団体検索コーナーとリンクしています。



3-(2) 情報誌「コミュニティくさつ」作成発行

まちセン



市民がつくるまちづくり情報誌として市民編集ボランティアによる企画・取材を通じて、市民視点によるまちの現状や課題、まちへの思いを冊子にまとめ発行しました。また、本紙をHP「くさつ情報ネット」においても発信しながら、まちづくりの情報資源としてストック及び活用しました。

- ①発行 夏号（91号） がんばろう、日本！私にできること。今できること。
- 冬号（92号） 分別を持ってごみの分別 草津のゴミ事情を知ろうじゃないか
- 春号（93号） さあ、めしあがれ ～高齢者の食～

②その他

本誌内コーナー「ゆっくり草津 街道物語」が、まめバス路線図案内パンフレットの地域紹介として掲載しました。

3-(3) コミュニティFMの活用

企画総務

添付資料 P8

「えふえむ草津」を活用して、まちづくり活動を行っている市民団体やNPO法人に出演いただき活動の紹介などを行いました。「コミュニティ・タイム」は月2回収録、毎週日曜日（第5日曜日を除く）に放送。「月間アマカホール」は月1回収録、月1回第2木曜日に放送しています。



3-(4) その他

企画総務 他

事業団の公式サイトを一つの地域ポータルサイトとして位置づけ、次の各施設ホームページの総合窓口として運用し市民の利便性の向上と事業団の周知や情報公開に寄与するとともに、同サイト内でフェイスブックなどのコミュニケーションツールの運用も開始しました。また事業団として利用者の視点に立った新たな情報戦略を確立するため、情報コーディネーターを招き、部署横断的な情報戦略プロジェクトを立ち上げ平成24年3月より検討を始めました。

＜サイト＞	事業団公式サイト	http://www.kusatsu.or.jp
	アミカホール	http://amicahall.net
	ロクハ荘・なごみの郷	http://kaigoyobo.jp
	草津市公園事務所	http://rokuha.jp
	スポーツ施設	http://sports932.net
	コミュニティ振興・まちづくりセンター	http://www.joho932.net （再掲）

＜情報戦略プロジェクト＞

情報コーディネーター 奥野 修 氏（住みよい まち&絆 研究所 代表）

4. 諸団体との協働事業

4-(1) くさつ子どもフェスタ 2012

まちセン



家族のふれあい、多世代・他地域間の交流を図ることを目的に「くさつ子どもフェスタ2012」を開催しました。草津の冬の催しとして、通算23回目を数える歴史ある事業へと成長しました。子どもに関わる市民活動団体や各種団体、また市民ボランティアによる実行委員会による企画運営を行い、「手づくりの

温かいイベント」として例年1,000名を超える子どもたちが家族とともに楽しい時間をすごしています。

1月15日(日) 野村運動公園グラウンド・市民体育館

参加者 約2,060名

(子ども約1,210人・おとな約850人・スタッフ約420人)

実行委員会 9団体13人(事務局:草津市ボーイスカウト協議会に委託)

内容 もちつきコーナー・ギネスに挑戦コーナー・ちびっこコーナー・手づくりコーナー・昔遊びコーナー・ステージ発表・スポーツコーナー・けい太くん、イコちゃん、あおばなちゃん・おもしろ自転車・大風あげ・ショータイム 他

4-(2) その他 諸団体との協働事業

添付資料 P9

5.文化・スポーツ事業

指定管理を受けるアミカホールを文化事業の拠点施設に位置づけ、文化に親しむための事業を展開しました。また地域におけるスポーツの振興や健康づくりの定着をはかるため、事業団が出資する合同会社草津市スポーツ振興事業体を通じ、指定管理施設を拠点に各種スポーツ事業を展開しました。

5-(1) 文化事業

①公益認定記念事業 童門冬二講演会「歴史に学ぶまちづくり」 アミカ

4月24日(日) 草津アミカホール 参加50人 出演 童門冬二氏



② J A Z Z コンサート

企画総務

8月23日(火) *納涼まつり 駅前デッキ 出演 ファンキーメゾンII

③本陣楽座 一人語り 出演 木津川 計 氏 *草津市教委との共催 アミカ
12月3日(土) 草津宿本陣 参加150人

④ペンシル・バンチ ゴスペルコンサート

アミカ

「みんなの音楽会☆クリスマススペシャル」

12月24日(土) 草津アミカホール 参加302人

出演 ペンシル・バンチ、草津クワイア、アミカクワイア

*コンサート当日までにワークショップ4回、リハーサル2回を実施

5-(2) スポーツ振興事業 *合同会社草津市スポーツ振興事業体実施事業

振興事業

体

①スポーツ教室の開催

テニス教室(初・中級者)、楽しいスポーツ教室など全15事業

全134回 参加のべ2,579人

②指定管理メニュー教室

少年少女スポーツ教室など2事業 全15回 参加のべ450人

③施設開放事業

ふれあいスポーツの集い・家庭の日・三ツ池運動公園無料開放

全66回 参加のべ2,636人

④共催事業

草津市民スポーツ・レクリエーション祭など7事業

全16回 参加のべ2,279人

6.まちづくりセンター事業

まちセン

6-(1) まちづくり相談対応

市民活動や地域活動、協働のまちづくり等、市内におけるまちづくり活動の各種相談に対応しました。また必要に応じ専門家や他団体、行政等へのコーディネート等を実施しました。

相談対応件数 84団体 129件(昨年度160件)

平均対応時間 47分/件

相談内容の分類（重複あり） *（ ）は昨年度

団体や人に関する紹介	40件	（ 22件）
センターの活動内容	3件	（ 2件）
活動資金の確保	0件	（ 0件）
ボランティア希望	0件	（ 2件）
活動の取り組みや事業の企画	67件	（100件）
団体の運営や会計	4件	（ 3件）
広報や周知、人集め	4件	（ 13件）
その他	21件	（ 23件）

6-(2) 市民活動実務講座

添付資料 P

3

市民活動や地域活動を行う上で必要となってくる基本的な実務について、それぞれの専門家や実践者から具体的に学ぶための学習機会を提供しました。また同講座については、草津コミュニティ支援センターにて実施する「市民活動実務講座パソコン編」と開催時期や内容等の連携を図り、より高い効果を得ました。

全8回 6～10月 参加者 のべ64人（すべて、まちづくりセンター）

6-(3) 協働コーディネーター業務

草津市の第5次草津市総合計画や協働のまちづくりを推進していくため、専門性を有した協働コーディネーターをまちづくりセンターおよび市役所（まちづくり協働課）に配置し「中間支援機能向上および協働コーディネーター業務」を行いました。市民による多様なまちづくり相談に対応するとともに、まちづくりセンターの中間支援力向上を図りました。また市にて実施した「市民まちづくり提案事業」に協働コーディネーターを派遣し、制度設計・事業運営・提案者の相談対応等を行いました。

委託先： （特活）ひとまち政策研究所

協働コーディネーター： 阿部圭宏氏・仲野優子氏

配置先： まちづくりセンター／市まちづくり協働課

配置時間： （2名×6時間×2日/週）×4週×12月

主な業務内容：

- ・事業団職員スキルアップ研修の企画と実施
- ・まちづくりセンターの中間支援機能強化のための事業企画
- ・まちづくり振興係実施事業における助言および運営支援
- ・草津コミュニティ支援センターの機能向上プログラムの企画提案

6-(4) まちづくりセンター運営協議会の事務局運営

市立まちづくりセンターの利用者（登録団体）、施設設置者（草津市）、指定管理者（事業団）で構成する同センター運営協議会の事務局を担い、登録団体同士の研修と交流、施設の利便性の向上等に努めました。

<会議等の開催状況>

- ①全体会 6回
- ②施設部会 6回
- ③研修部会 8回
- ④情報部会 12回



<事業等の開催状況>

- ①ふらっとサロン活用事業「夏の星座学習会」開催（担当：施設部会）
7月3日（日）まちづくりセンター 参加者68名
説明 立命館大学草津天文研究会
- ②講演会「みんなが暮らしやすいまち」開催（担当：施設部会）
11月11日（金）まちづくりセンター 参加者15名
講師 四谷涼氏（滋賀県健康福祉部 健康福祉政策課）
- ③まちセン いろは講座「震災から学ぶゆい（結い）の心」（担当：研修部会）
9月15日（木）まちづくりセンター 参加者26名
内容 震災地での体験談とグループに分かれて討論会
話題提供 草津市社会福祉協議会職員
- ④視察研修（担当：研修部会）
11月24日（木）参加者39名
研修先：高月町雨森「雨森芳洲庵」、浅井町上野「近江狐蓬庵」

⑤まちづくりセンター9周年イベント（担当：研修部会）

3月3日（土） まちづくりセンター 参加 約200人（54団体）

⑥センター情報紙の作成発行（担当：情報部会）

まちづくりセンター情報の共有と対外的な周知を目的に、情報紙「みんなとめんめん」を作成発行した。また県内外の中間支援センターとの情報交流に活用した。

みんなとめんめんの発行 4回（6・9・12・3月）

7. なごみの郷事業

なごみ

添付資料 P10～16

指定管理者として、平成22年度から新たに5年間の指定を受けました。2年目となる平成23年度は多世代にわたる利用者が安心して利用していただけるよう施設の運営管理に努め、9月には設立後の利用者100万人を達成し、記念行事を行いました。とりわけ平成23年度は施設の周知と利用者増を重点目標とし、なごみの「郷運営委員会」を発足させました。利用者とともに施設利用の拡大について検討した結果、近隣4学区（約1万戸）に対し、事業や無料巡回バス等のPR資料を回覧するなど、これまでにない利用促進の働きかけを行いました。



また高齢者の健康増進と生きがいに結びつくよう「百歳体操、健康相談」等を実施するとともに多世代交流施設としてふさわしい事業の展開を積極的にはかりました。

①多世代交流事業

陶芸教室・夏休み親子陶芸教室・草木染め教室・ネイルアート・トールペイント
みんなで歌おう・ケーキ&お菓子づくり・折り紙を楽しもう・もみじ茶会
寄せ植え・多国籍料理教室・タイフルーツベジタブルカービング・水彩画教室
大正琴体験 など

②高齢者の健康づくり・介護予防事業

ダンベル体操&エクササイズウォーキング・健康相談・健康なんでも相談
グラウンドゴルフ交流会・百歳体操・健康料理 など

③協働のまちづくり事業 **添付資料 P 17**

同好会活動の支援・なごみの郷運営委員会の運営
ふれあい遊び（子育て支援センター）・わんぱくプラザ常盤

④利用者の満足度の向上

交通安全車体験診断・季節に応じたイベント風呂・ロビーコンサート（月2回）
大広間催し物・近隣4学区（約1万戸）に対し、事業や無料巡回バス等のPR資料
の回覧

⑤安全・安心・快適の提供

無料巡回バスの安全運行・温浴設備における衛生管理の徹底
ごみの減量、ゴーヤカーテン等によるエネルギーの節減の実施
入浴利用者の安全を考えた介護士の配置（夏・冬）

8.長寿の郷ロクハ荘事業

ロクハ荘

添付資料 P 18～23



指定管理者として平成22年度から新たに5年間の指定を受け利用者に満足して利用していただけるよう安全にサービスの向上に努めました。

また、高齢者の「こころとからだの健康づくり」のための事業や「世代間を越えた仲間づくり」のための祖父母・親子がふれあう講座や教養・趣味を高める講座を実施しました。

①高齢者の健康づくり・介護予防事業

高齢者の健康づくりや介護予防、コミュニティの推進を目的とした事業を行いました。
百歳体操・健康相談・寄せ植え講座・水中ウォーク&ウォーキング など

②多世代交流事業

多世代の交流を推進するコミュニティ事業を行いました。
つどいの広場・トランポレクササイズ・パン作り講座・ひなまつりコンサート
など

③協働のまちづくり事業

添付資料 P24

多様な団体の協働を推進するため、同好会活動の支援を中心とした事業を行いました。

ふれあいまつり・ほっとサロン・スモーク体験とダッチオープン料理など

④利用者の満足度の向上

より多くの市民に施設利用いただくための対策として、イベントを積極的に実施するとともに季節を感じる風呂の提供をしました。また広報誌「ロクハ荘のひとりごと」を発行し施設の周知を図りました。

ゆず風呂 12月22日(木)～24日(土) 437人

ロクハ荘のひとりごと発行 4・8月(2回)

無料バスの運行 お楽しみ演芸会 など

⑤安全・安心・快適の提供

無料巡回バスの安全運行・温浴設備における衛生管理の徹底

ごみの減量、ゴーヤカーテン等によるエネルギーの節減の実施

9. ロクハ公園・自然ふれあい事業

公園事務所

ロクハ公園は平成21年度から3年間の指定管理者として指定を受けました。最後の年となる平成23年度は、市民が気持ちよく利用できるように、ボランティア等との連携を密にしながら市民に愛される公園づくりに努めました。

①ビオトープの整備

ロクハ公園内に設置されているジャブジャブ小川にメダカなどを放流するとともに、自然の生態を活かした環境づくりを行いました。

②椎茸栽培園の整備

公園内に設置されている「カブトムシの家」に椎茸栽培園を設置し生育状況を観察できるように整備しました。また、キノコ栽培講座を開催するとともに、老朽木をカブトムシ幼虫の生育場所として活用しました。

③カブトムシの家 事業(カブトムシ飼育舎の整備)

自然ふれあい事業の一環として、草津市から委託を受けてカブトムシ観察舎を設置し飼育したカブトムシと直接触れ合える場所を提供しました。

添付資料 P25

7月20日(水)～8月14日(日)(26日間) のべ3,491人

④公園を利用した環境教育の実施

探鳥会や草花ウォッチング、さつまいも堀りなどを開催するとともに、公園内の落ち葉を集めて「落ち葉プール」を開設しました。

⑤デイキャンプの森の利用促進

添付資料 P26

ホームページで利用状況が分かるように予定表を公開するとともに、FAXでの受付など、受付方法を工夫しました。

⑥夏季以外の食堂スペースの活用

木工細工や環境に関連する写真などを掲示するとともに、公園ボランティアの交流場として活用しました。また、提案箱を設置しニーズ把握に努めました。

⑦多目的広場・野外ステージの利用促進

添付資料 P27～28

チラシを作成・配布するとともに隣接している学校などに利用を呼び掛けました。

⑧市民ふれあい参加型イベントの支援

添付資料 P29～31

<ふれあい動物園・木工クラフト>

9月25日(日)の緑化フェアにおいて、「ふれあい動物園・木工クラフト」のブース出展をしました。約4,000人の来場者で賑わいました。



⑨水難救助講習会

プール開設時等に水難救助講習会を開催しました。

水難救助講習会 4回 参加 のべ約80人

⑩その他

南笠東わんぱくプラザや玉川学区わんぱくプラザ事業の中で、樹木観察などを企画提供するとともに事業実施に協力しました。

10. 児童公園等事業

公園事務所

より市民生活に身近な施設である児童公園については、地元自治会やボランティアと連携して安全で安心して利用できる公園づくり、アンケート等を通じて利用者の意見を積極的に取り入れながら、市民参加の公園づくりを目指しました。

①環境・緑化機器の無料貸出

添付資料 P32

自治会が実施する草刈や樹木剪定などの作業に必要な機器や車両を無料で貸出し、刈草や剪定枝を回収、チップ化して公園に還元するなど、環境・自然にやさしい公園管理に努めました。

②公園サポーター制度

地域住民が主体的に行う公園づくりをサポートするため、公園サポーターを募集し、市民とともにロクハ公園や地域の児童公園における植栽管理等を行いました。

<公園サポーター>

登録 約50人

内容 ロクハ公園内植栽管理ボランティア

地域の児童公園の植栽管理ボランティア（4グループ）

自然観察会や木工クラフト事業の講師ボランティア

11. アミカホール事業

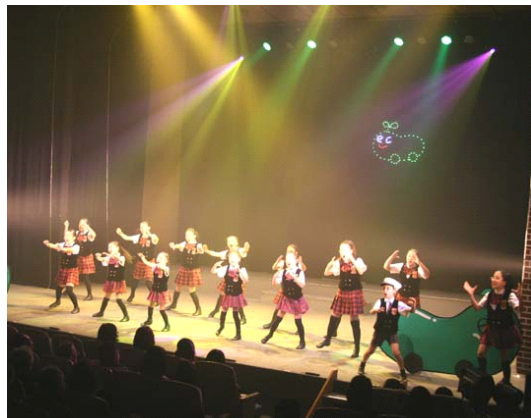
アミカ

添付資料 P33

平成23年4月より指定管理者として、草津市の芸術、文化ならびに生涯学習の拠点としてアミカホールを運営しています。市民ボランティアによる「市民サポーター」の募集や「自主事業実行委員会」「運営委員会」を設置し市民参加を促進するとともに、事業団のプロデュースによる各種コンサートの実施や、市民創作ミュージカルの制作、市民企画により採択した演劇、琴、ダンスのワークショップ、クリスマスアニメコンサートなどを開催しました。また情報ネットワークシステムの活用による生涯学習のプラットフォームの整備も進めています。

①市民参加型企画

市民創作ミュージカル「たび丸くと天井川へ～ぼくの私の大好き草津～」の上演に向けて、市民から参加者を募り、オーディションで選ばれた小学生～64歳までの32名とボランティアスタッフで制作しました。また市民企画である琴のワークショップや演劇ワークショップ、草津市合唱祭、草津市アンサンブルコンサート、クリスマスファミリーコンサートを開催し、多くの団体の発表や交流の場となりました。



- ①市民創作ミュージカル＜公演：1月28日（土）・29日（日）＞
- ②みんなの音楽会 ③市民企画 ④合唱祭 ⑤集まれ！プラス
- ⑥ワクワク子どものひろば など

②鑑賞型企画

毎月1回第3金曜日の夜を主にウィークエンドコンサートとして、クラシックジャズ 声楽アンサンブルなど様々なジャンルの音楽を地元出身のアーティストを中心に低料金で市民に提供しました。またホールでの演奏だけにとどまらず、幼稚園・学校支援などオリジナルプログラムの開発や地域へのアウトリーチも積極的に行いました。

＜幼稚園・学校支援などオリジナルプログラム＞

オペレッタ「赤頭巾ちゃん」「ゆうびんやぎさん」「うさぎくんのぼうし」

「おとなりさん」「いちばんをさがして」

＜アウトリーチプログラム＞

「コルトレーンナイト」「コミクラコンサート」「みんなの音楽会」

「ブックトークコンサート」

③生涯学習関連企画

文化・芸術やまちづくりに関する学習機会を提供するために、4月に童門冬二氏による講演会「歴史に学ぶまちづくり」（再掲）等を開催しました。

④プラットフォーム

アミカホールの情報はもとより、文化・芸術ならびに生涯学習の総合的な情報を市民自らが発信・共有していくためのポータルサイトを設置し、基盤整備に努めま

した。「えふえむ草津」での主催番組「月刊アミカホール」（再掲・毎月1回）では自主事業の案内をはじめアミカホールを利用するサークル等を紹介しました。また情報誌「月刊アミカ」を3ヶ月ごとに発行し、主催事業等の周知にも努めました。

添付資料 P34～35

12. 市民公益寄付金制度の設立

企画総

務

市域におけるコミュニティの健全な発展と協働のまちづくりの推進、またそれらを市民の善意で支えていく寄付文化の醸成を目的に「市民公益寄付金制度」を設立しました。（平成23年12月1日）

事業団が行う活動を通じて市民公益を応援しようとする個人、団体および法人などから広く寄付金を募り、事業団保有の積立資産と併せて財源としながら、市民公益活動の支援や公益目的事業を支える仕組みをつくとともに、企業訪問等のPRを開始しました。また制度の周知と市民公益のイメージ化を図るため、「まちキラ★プロジェクト100」を制度創設記念特別助成事業として広く周知を図りました。

<寄付状況> 個人 3件 31,000円
 企業団体 5件 2,025,000円

<周知活動> 企業訪問・HPによる周知・事業団施設における催し開催時に寄付金箱を設置 他

【収益事業】

1.道の駅草津駐車場管理事業

企画総

務

添付資料 P36

道の駅草津駐車場は、ドライバーの安全で快適な運転に要する休憩の場を提供しながら、草津の文化、歴史、名所などの紹介や地元産物の販売など県内外から車で訪れる利用者にとって草津の玄関口となる多機能型の施設として、利用者満足度の向上とより一層の安全確保に努めました。

2.野村月極駐車場

企画総

務

添付資料 P37

草津市土地開発公社が所有する土地を借用（有償）し、月極駐車場として運営しています。利用者が安全かつ快適に利用いただくため、適宜必要な維持整備を行いながらサービスの向上と利用の促進に努めました。

所在地	駐車台数	駐車料金
土地所有者		
草津市野村三丁目 209 番地 (野村運動公園西側)	152台	1ヵ月1台につき 5,000円
草津市土地開発公社		

3.まちづくりセンターの一般貸館

まちセ

☑

添付資料 P38



市民活動や地域活動など市民による多様なまちづくり活動を支援し、活性化していくために運営してい

る草津市立まちづくりセンターを有効活用するために一般貸館を行いました。なお、一般貸館については市民活動団体等の利用を妨げないよう原則3階部分のみとしています。

4. プール等の運営管理

公園事務

図

ロクハ公園に設置されているプール施設の管理運営を委託の上、行いました。定期的な休憩時間を設定するとともに、その間を利用して水質管理等も行いました。



またスタッフを多めに配置し安全性を高めながら、スタッフリーダーには水上安全法、日赤救急法の有資格者を数名揃えるなど、利用者の安全確保を特に重視した管理運営に努めました。その他、屋内プールを利用しての水泳教室なども開催しました。

添付資料 P39

<ロクハ公園プール>

屋内（幼児プール・25mプール） 5月15日（日）～9月30日（金）

屋外（流水プール・スライダープール・芝生広場）

7月1日（金）～8月31日（水）

委託先 ㈱サンアメニティ

5. 児童公園等維持管理業務

公園事務

図

添付資料 P40

市内児童公園等の遊具補修や高木の剪定業務など、地元住民による自主管理では対応できない業務を専門業者に発注して実施しました。児童公園等維持管理事業のうち、修繕費と委託費にあたる部分を収益等事業として実施しています。

6. 食堂・売店・自動販売機設置等

なごみ ロクハ荘 公園事務所 まちせ

図

温浴設備のある「なごみの郷」「長寿の郷ロクハ荘」や、プール利用者などで賑わ

いを見せるロクハ公園などを中心に食堂・売店・自動販売機等を設置し、施設の快適な利用と利便性の向上を図りました。

なごみの郷	食堂・自動販売機
長寿の郷ロクハ荘	食堂・自動販売機
ロクハ公園	自動販売機（夏季：食堂・売店）
まちづくりセンター	団体活動室備品（印刷機・紙折機 等） 他

7. 温浴施設およびカラオケルームの維持管理業務 なごみ ロクハ

国

添付資料 P41～44

温浴設備のある「なごみの郷」「長寿の郷ロクハ荘」では、入浴利用者の健康増進と季節を楽しむため、柚子湯などの提供を行うとともに、安全を第一に考えた維持管理に努めました。また両施設に設置されているカラオケルームでは常に新しい楽曲を揃えるよう取り組み、利用満足度の向上に努めました。

＜温浴施設での安全性の向上＞

なごみの郷	夏季・冬季には介護士を配置
ロクハ荘	定期的に職員が安全確認のための巡回

8. スポーツ施設の管理運営 振興事業

国

市民生活に身近なスポーツ施設を拠点に、積極的なスポーツの振興と健康増進、スポーツを通じたまちづくり活動等を積極的に展開するため、出資する合同会社草津市スポーツ振興事業体を通じて、市内のスポーツ施設の適切で快適な運営管理に努めました。

＜管理運営するスポーツ施設＞

草津市立総合体育館／弾正公園（テニスコート・多目的広場）
草津グリーンスタジアム／草津市立武道館
野村運動公園（グラウンド・市民体育館）／志津運動公園
ふれあい体育館・運動場／三ツ池運動公園

9. 普通財産の有効利用

企画総務

公益目的事業の財源確保の一環として、普通財産の貸与を受け駐車場運営などの事業展開について調査研究を行いました。

10. 広告募集

企画総務

市民公益寄付金制度への寄付募集の他、「ホームページバナーおよび情報誌等の広告掲載に関する基準」を作成し、事業資金の確保に努めました。

< 基準 >

HPバナー	1回5万円以上	1年を限度
情報誌・チラシ等	1回5千円以上	1年を限度

< 周知 >

事業団HPによるバナー募集 / 施設事業チラシによる周知

< 実績 >

ミュージカルプログラム広告協賛金の募集（アミカホール）
22団体 計110,000円

Ⅲ. 重要な契約に関する事項

1 指定管理業務

施設名	契約名	相手方	契約金額(円)
まちづくりセンター	草津市立まちづくりセンターの管理に関する協定	草津市	37,287,000
草津アマカホール	草津市立草津アマカホールの管理に関する協定	草津市	37,397,441
なごみの郷	草津市立なごみの郷の管理に関する協定	草津市	77,597,000
長寿の郷ロクハ荘	草津市立長寿の郷ロクハ荘の管理に関する協定	草津市	67,148,000
草津市公園事務所	草津市都市公園(ロクハ公園)の管理に関する協定	草津市	55,726,000

2 受託業務

施設名	契約名	相手方	契約金額(円)
道の駅	道の駅草津駐車場等管理運営業務	草津市	14,681,000
児童公園	児童公園等維持管理業務	草津市	62,007,000

3 委託業務

施設名	契約名	相手方	契約金額(円)
草津市公園事務所	プール管理業務	(株)サンアメニティ	16,298,887

* 契約金額が1,000万円を超える業務のみ記載